

## 高強度折版「丸馳折版ロックⅡ型」、「丸馳折版ロックⅠ型」 成型機の追加導入について

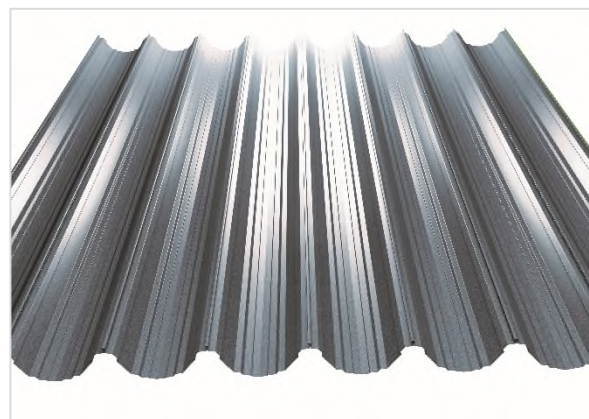
三晃金属工業株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：佐藤宏明）は、当社主力製作所である深谷製作所（埼玉県深谷市）に高強度折版「丸馳折版ロックⅡ型」の成型機1台を2022年8月10日に追加導入しました。

近年、気候変動により大型台風の襲来が増加するなどを背景に、お客様から高強度折版のお問い合わせ・お引き合いを数多く頂いております。これらのニーズに対し、「丸馳折版ロックⅡ型」は通常の丸馳折版屋根材と比べ高い耐風圧強度を実現し、強風域の建物や高層化する大型物流センターなどの屋根、折版に強度を持たせることで鉄骨の梁間の間隔を広げ、鋼材の使用量を削減することができる高強度折版としてご提案させていただいております。

高強度折版成型機の配備を増強したことで、今まで以上に自社での工場成型、工事現場での現場成型とあらゆるお客様からの高強度折版屋根ニーズにお応えして参ります。

また当社は今年度、高強度折版成型機を全国に追加配備を進める計画で、同丸馳折版ロックⅡ型成型機は今回の公表機を含み4台、耐風圧強度に加え「積雪荷重」を対象に高強度を実現した業界最高レベルの強度を誇る「丸馳折版ロックⅠ型」成型機を3台、計7台を順次導入する予定です。

<イメージ図：左／丸馳折版ロックⅠ型、右／丸馳折版ロックⅡ型>



三晃金属工業は金属屋根トップメーカーとして、高強度折版シリーズを通じ、建物の長寿命化にともなう、持続可能な社会実現に向けた商品をお客様にご提供し、これからも社会に貢献して参ります。

<丸馳折版ロックⅡ型>

<https://www.sankometal.co.jp/products/metalroof/folding-haze/haze004.html>

<丸馳折版ロックⅠ型>

<https://www.sankometal.co.jp/products/metalroof/folding-haze/haze005.html>